

西暦2021年7月2日

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、八千代医療センター形成外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、本学倫理審査委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 3Dカメラによる乳房再建術後の経時的変化の検討

[研究対象者]

2018年8月～2024年3月までの間に、東京女子医科大学附属八千代医療センター又は東京女子医科大学病院（以下、併せて当院）乳腺・内分泌外科または他院にて乳がんに対する乳房全切除または部分切除を施行され、当院形成外科で乳房再建術を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、身長、体重、診断名（乳癌病期分類）、再建手術年月日、再建手術術式、3Dカメラ画像データ、術後化学療法・放射線療法の有無と内容、CT画像データ

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

再建乳房に対し日常診療下で3Dカメラによる撮影を行った方について、画像の3D構築を行い経時的な変化を観察・計測することにより、再建乳房の術後の経時的ボリューム変化について解明することを目的としています。

[利用期間] 倫理審査委員会承認後より2024年9月30日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学附属八千代医療センター 形成外科 診療科長・准教授 松峯 元

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学附属八千代医療センター 形成外科 松峯 元

電話：047-450-6000（内線7029）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：047-458-7047

Eメール：matsumine.haijme@twmu.ac.jp